

# 『蒲団』をめぐる書簡集

口 絵

序

目次・凡例

## 概 説 『蒲団』をめぐる書簡の概観

### 研究編

#### 『蒲団』『縁』をめぐる書簡集

小林 一郎 9

### 第一章

#### 『蒲団』『妻』をめぐる書簡群

11

岡田ミチヨと花袋の出会い（ミチヨ入門まで）

明治三十六年七月から三十七年一月まで

- (1) ミチヨの入門依頼  
 (2) 花袋の返事  
 (3) 入門許可  
 (4) 上京の準備
- 33 25 19 11

### 2 岡田ミチヨの入門と花袋の日露戦争従軍

明治三十七年二月から十二月まで

42

- (1) ミチヨの上京  
 (2) 花袋の日露戦争従軍  
 (3) 戦地上陸

- (4) ミチヨの浅井家への転居  
 (5) ミチヨの帰省  
 (6) 帰国後の花袋とミチヨ

### 3 永代静雄との出会いと『蒲団』の展開

明治三十八年一月から三十九年二月まで

90

- (1) 「百合の花」の絵ハガキ  
 (2) ミチヨの帰省まで  
 (3) 静養中のミチヨと花袋の書簡  
 (4) ミチヨと永代の出会い  
 (5) ミチヨ上京の際の“事件”  
 (6) 永代の上京  
 (7) ミチヨの両親と花袋との書簡  
 (8) 永代の苦悩  
 (9) ミチヨ帰国  
 (10) 年代不詳の永代の書簡
- 141 133 128 119 114 109 106 96 93 90 89 77 63 61 45 42

## 第二章 『縁』制作への背景

### 1

岡田ミチヨ帰国後の展開

—明治三十九年二月から四十年九月まで—

- (1) 帰国後のミチヨ
- (2) 永代の早稲田入学
- (3) 花袋の上下町訪問
- (4) 花袋の代々木への転居
- (5) ミチヨの決意

### 2

『蒲団』の発表とその波紋

—明治四十年九月から十二月まで—

- (1) 『蒲団』発表
- (2) 「去りゆく女」と「新しい女」——飯田代子との出会い

### 3

『縁』をめぐる書簡群

—明治四十一年から四十四年まで—

- (1) ミチヨ再々上京
- (2) 国木田独歩の死と九州旅行
- (3) ミチヨの失踪
- (4) 結婚・千鶴子誕生

### 4

『縁』以後の岡田ミチヨと永代静雄

—大正四年、六年—

## 第三章 まとめ

### 研究編 注

## 第五章 その他の書簡

### 資料編

：

- A 田山花袋書簡（岡田美知代宛）
- B 岡田美知代書簡（田山花袋宛）
- C 永代静雄書簡（岡田美知代宛）
- D その他の書簡

### 原稿

：

- 『蒲団』をめぐる書簡一覧表
- 『蒲団』をめぐる書簡関連年譜
- 執筆者略歴
- 解説調査・編集組織ならびに協力者・協力機関
- あとがき